

## 第36回 南日本中学生英語弁論大会 実施要項

**趣 旨** 国際間の文化、経済、教育など相互の交流が盛んになっていく情勢の中で、国際語としての英語の必要性はますます高まっています。明日を担う青少年のみなさんが、世界に通用する英語力を身につけ、多数の人達の前ではっきりと自己主張できるような国際人を育成するために、この南日本中学生英語弁論大会を実施します。

**主 催** 南日本新聞社  
**協 力** 南日本カルチャーセンター  
**後 援** 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会 鹿児島県中学校教育研究会英語部会

### 【一次審査】

**応 募 資 格** 鹿児島県内の中学校に在籍する生徒で、日本国籍を有する方に限ります。但し、英語圏での海外居住体験が6ヵ月以上の方、及びそれと同等の居住環境で生活していると思われる方、さらに過去の同大会最優秀賞受賞者は除きます。同一学校からの応募者数に制限はありません。

**応 募 方 法** 裏面の「一次審査用課題英文」を各自のCDに録音し、一次審査申込書に必要事項を記入のうえ、下記提出先へ送ってください。なお、提出されたCDは返却しません。録音は課題文だけとし、氏名、学校名等は録音しないよう注意してください。また、応募者は、各自がそれぞれのCDに録音し、1枚のCDに複数の出場者が録音することのないようにしてください。

**提 出 先** 〒890-0056 鹿児島市下荒田3-16-19 南日本カルチャーセンター 南日本中学生英語弁論大会係

**応 募 締 切** 平成29年9月28日(木) 必着

**合 格 発 表** 一次審査合格者のみ本人宛に封書で通知し、本審査出場案内書を同封します。また、南日本新聞紙上、南日本カルチャーセンターのホームページ上(www.mncc.jp)でも発表します。

### 【本審査】

**出 場 資 格** 一次審査合格者に限ります。

**出 場 手 続** 本審査申込書に必要事項を記入し、原稿を添えた上で、在籍中学校を通じて平成29年10月26日(木)までに南日本カルチャーセンターへ提出してください。提出方法は下記の通りです。

**原稿提出方法** 原稿は、Wordを利用して半角文字でタイプし、CD-ROMやUSBメモリへ保存の上、本審査申込書と一緒に南日本カルチャーセンターへ送ってください。宛先は上記提出先と同様です。または、Wordファイルをメールに添付し、mncc@mncc.jp まで送ってください。メールの場合、件名に「学校名と生徒氏名」を記し、本審査申込書を期限内に郵送で提出してください。

**弁 論 内 容** 「先生にわかって欲しいこと」をテーマに、制限時間5分以内で発表する。(未発表のものに限る)

**本 審 査 日 時** 平成29年11月3日(金・祝) 午後1時から

**本 審 査 会 場** 南日本新聞社 4階 みなみホール (鹿児島市与次郎1-9-33)

**審 査 方 法** 審査委員が所定の採点基準に従い、順次各賞を決定します。同点者が出た場合は、審査委員の合議により決定します。

**表 彰** 最優秀賞 1人 賞状と盾 / 優秀賞 2人 賞状と盾 / 努力賞 3人 賞状と盾 / 入選 賞状と盾

**審 査 委 員** 審査委員は主催者が委嘱します。

※ この大会に関しますご質問は、南日本カルチャーセンター内「南日本中学生英語弁論大会係」までご連絡ください。(TEL: 099-257-4333)

.....きりとり線.....

## 第36回 南日本中学生英語弁論大会 一次審査申込書

私は、第36回 南日本中学生英語弁論大会の一次審査に、課題英文の録音CDを添えて申し込みます。

フリガナ		男	生 年 月 日
氏 名		女	平 成 年 月 日
住 所	〒( )-( )		
電 話	E-mail		
学 校 名	中学校	年	

学級担任名 \_\_\_\_\_

英語担任名 \_\_\_\_\_